

●南海トラフ沿いの地震活動

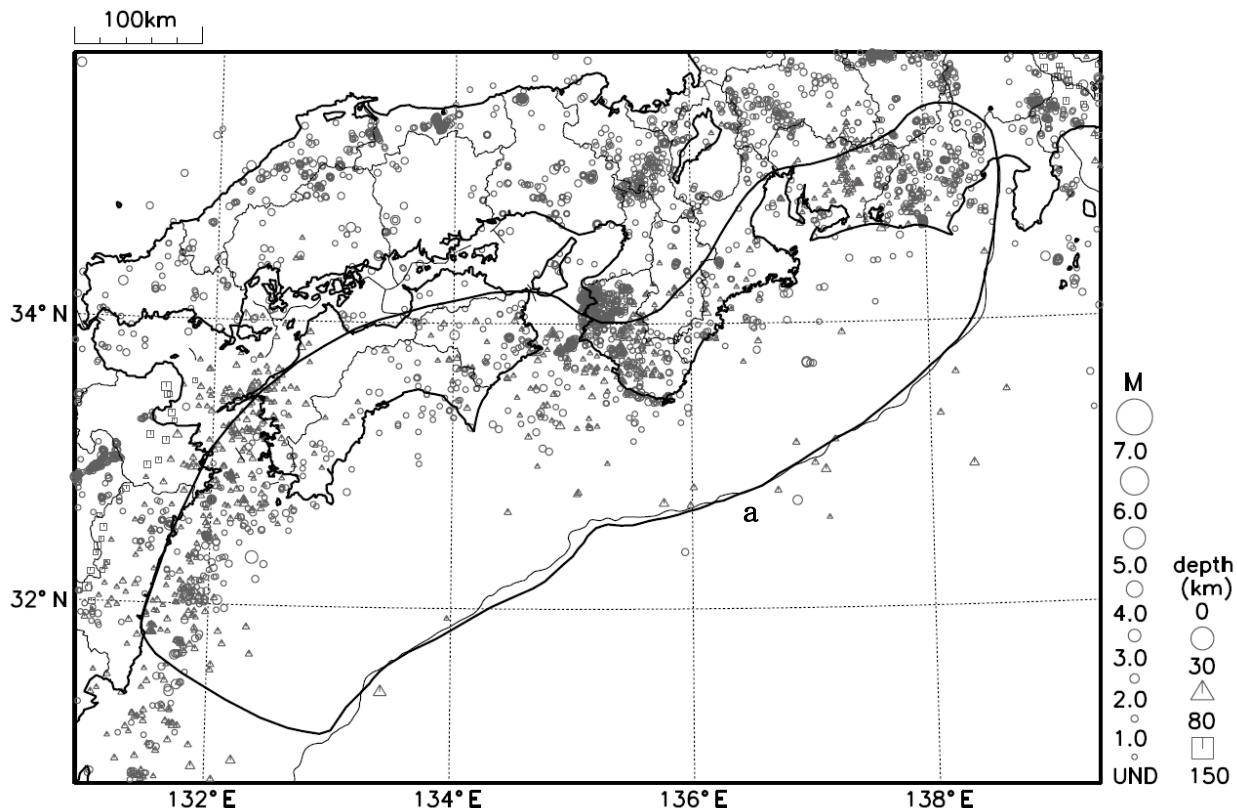


図1 震央分布図（2018年3月1日～3月31日、深さ0～150km、Mすべて、図中の領域aは、南海トラフ巨大地震の想定震源域）

※図中の吹き出しへは、領域a内のM3.5以上、それ以外の陸域M5.0以上・海域M6.0以上とその他の主な地震

○南海トラフ巨大地震の想定震源域及びその周辺：M3.5以上の地震及びその他の主な地震

特に目立った活動はなかった。

○深部低周波地震（微動）活動期間

四国	紀伊半島	東海
2月21日～3月31日	3月13日 3月23日、3月26日 3月27日～28日 3月28日～30日 3月30日～4月2日 3月31日	

※深部低周波地震（微動）活動期間は特定の場所での一連の活動期間を記載する。

※深部低周波地震（微動）活動は、継続日数2日以上または活動日数1日の場合で複数個検知したものを記載している。

※深部低周波地震（微動）活動と同期してひずみ変化が観測された活動（期間）に下線を付している。

※深部低周波地震（微動）活動の地域は、次頁で示している。

平成30年3月 地震・火山月報(防災編)

深部低周波地震活動（2000年1月1日～2018年3月31日） 深部低周波地震は、「短期的やっくりすべり」に密接に関連する現象とみられており、ブレーカーを監視している。

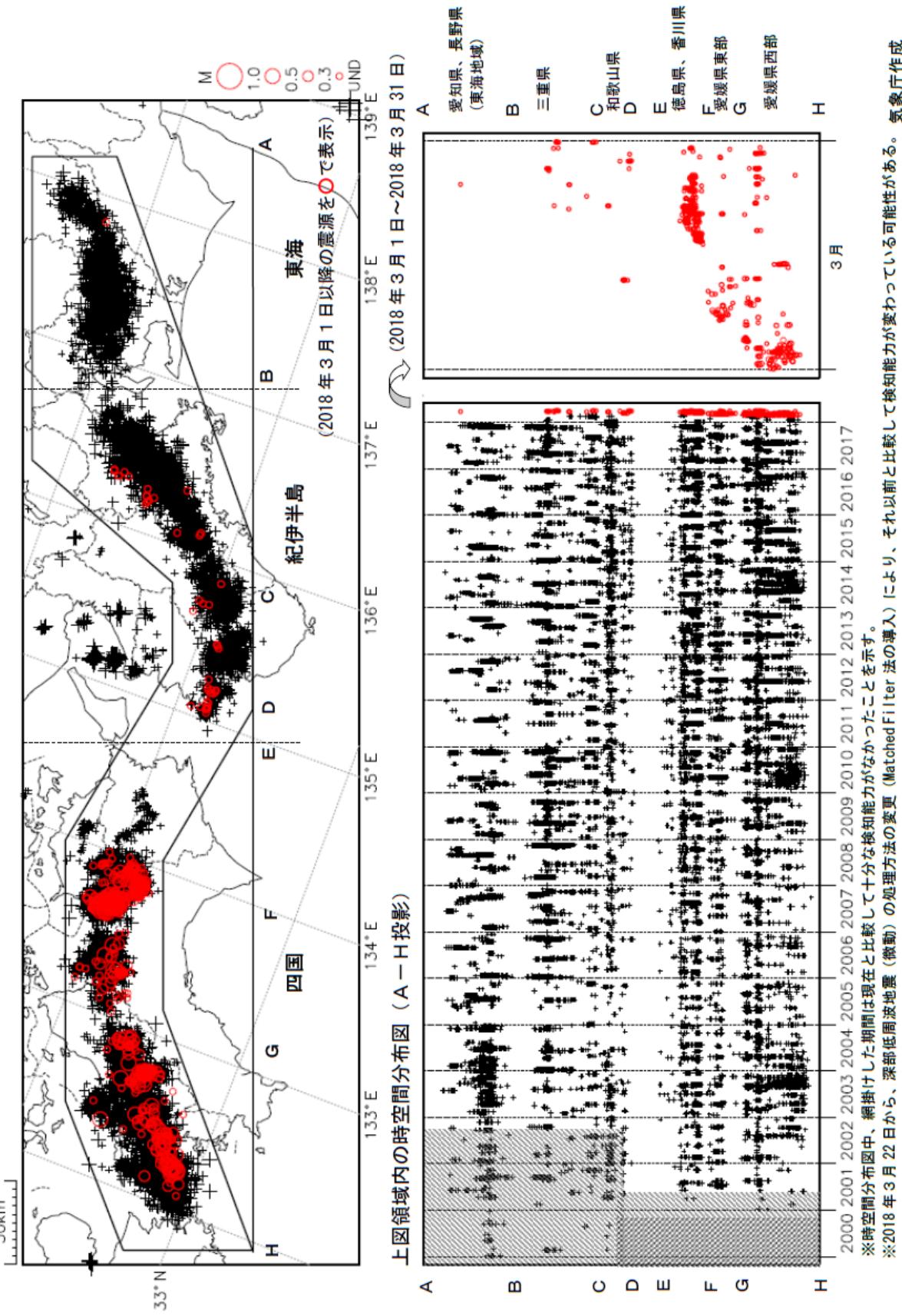


図2 深部低周波地震活動（2000年1月1日～2018年3月31日）